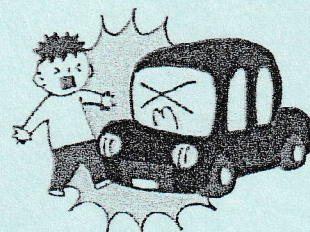


「いのち見つめて」堺の集い

ひろがる高次脳機能障 (ご案内)

皆さんは高次脳機能障害という病気を御存じでしょうか？
身近にいろいろな危険が潜んでいる現代社会。
交通事故や火災事故、そして落下物や転倒など身近に潜む危険
頭部の打撲や一酸化炭素吸入により脳組織が破壊され、
深刻な記憶喪失や様々な障害を引き起こす病気のことです。



外傷がないことから労災認定や自動車自賠責認定も低い等級状態に置かれており、医療体制の整備が出来ていず、救済制度がないというのが、今、患者さんの置かれている現状です。
全国に50万人から60万人といわれる高次脳機能障害の患者さんの先頭に立ち奮闘されている高知の片岡保憲理事長と患者さんを治療・リハビリにあたってこられた堺の納谷先生をお招きし問題への理解を深めていきたいと思ひます。ピアノ演奏と映画案内は、この映画のナビゲーターでピアニストでもある岡本美沙さんをお願いしました。ドキュメンタリ映画「いのち見つめては」高次脳機能障害と原点でもある三池CO問題を結び付ける映画(短縮篇)です。



(開催日時) 2021年11月20日(土曜日)

受付 12時30分 開始13時

(会場) ホテルリバティプラザ 10階

堺市堺区翁橋1-1-17 南海電車堺東駅より 徒歩10分 TEL 072-232-2211
フェニックス通り・フェニーチェ(旧堺市市民会館)西隣り

(参加費) 1000円

《プログラム》

12時 30分	受付開始		
13時 00分	主催者挨拶	映画製作実行委員会呼びかけ人代表	立山 寿幸
13時 05分	講演	(患者を取り巻く状況と今後の課題)	
		日本高次脳機能障害友の会 理事長	片岡 保憲
14時 05分	ピアノ演奏(オリジナル曲)		岡本 美沙
14時 35分	堺チャレンジャーズによるコント		稲津 香
14時 45分	講演	(高次機能障害の現状と地域医療を見つめて)	
		なやクリニック医院長	納谷 敦夫
15時 45分	「いのち見つめて」短縮編上映		
16時 00分	映画上映の訴え		事務局

* 緊急事態宣言等発令されている場合は2022年3月19日に延期になりますのでご了承ください。

主催 映画「いのち見つめて」堺実行委員会 連絡080-5309-1536(野口)